



今年は雨が少なく早くから夏日となり、蒸し暑さが続いています。花壇ではピーマンがぐんぐん成長し、子どもたちが収穫してくれています。給食の時、どんぐり組さんが収穫してくれたピーマンが入っていることを伝えると、「ピーマンあった!!」と、探し出し食べ始める姿に、**実物に実際に触れる経験**の大切さを感じています。また、水遊びの中で野菜への水やりができるよう保育者がSDGsを意識して関わるようにしています。乳幼児期のたくさんの経験が、豊かな感性や心を育む基礎になります。なかうちだのぞみでは、乳児が主役の環境を活かし、**あそびと生活の場で子どもたちが楽しみながら**より多くの経験を積み重ねられるよう、その機会と環境作りを大切にしています。



☆☆ 今月の予定 ☆☆

- ・ 7日(月) セタ会
- ・ 15・16日(火水) 身体測定
- ・ 17日(木) 土砂災害訓練
- ・ 24日(木) 避難訓練
- ・ 30日(水) お楽しみ会



8月の予定



- ・ 8日(金) 夏まつり
- ・ 12日(火)～15日(金)
夏季希望保育
- ・ 19～20日(火水) 身体測定
- ・ 21日(木) 避難訓練
- ・ 27日(水) お楽しみ会

★夏のお楽しみ行事として『夏まつり』を計画しています。保育中に子どもたちと職員のみで行います。遊びも給食も、いつもと違う雰囲気を楽しんでもらえるよう、職員一丸となって準備しています♪

梅ジュースができました！

子どもは遊びに夢中になると、喉の渇きに気づくのが遅れがちになります。園では、どんぐり組の子どもたちが作った『梅ジュース』が大好評で、喜んで水分補給をしています。今年の夏も、梅ジュースで元気に乗りきりたいと思います。

今月から0歳児のきのこ組に1名新しいお友だちが入り、在籍14名となりました！



ミニ保健だより

熱中症への注意が必要な季節になります。こまめな水分補給とあわせて、園では熱中症計を活用し、戸外に出る時間帯に配慮しながら日陰や風通しの良い場所を選び、遊ぶ機会を確保していきたいと思います。

～ 子どもの熱中症を防ぐポイント ～

- ① 顔色や汗の書き方を十分に観察しましょう
子どもを観察した時、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇していると推察できるので、涼しい環境下で十分な休息を与えましょう。
- ② 適切な飲水行動を学習させましょう
喉の渇きにに応じて適度な飲水ができる能力を磨きましょう。
- ③ 日頃から暑さに慣れさせましょう
日頃から適度に戸外遊びを行い、暑熱順化を促進させましょう。
- ④ 服装を選びましょう
こどもは自律神経の働きが未熟で、放熱や発汗による体温調節が上手くできません。大人が熱のこもらない素材や風通しの良い適切な服装を選択しましょう。
(子ども家庭庁ホームページより)